

令和6年度 介護職種の技能実習指導員講習

開 催 要 綱

厚生労働省から受託した補助事業（介護の日本語学習支援等事業）は、介護職種の技能実習生の技能修得等が円滑に図られるよう、適切な実習体制を確保すること等を目的としています。

本事業の一環として、今年度も介護現場で技能実習生の指導に当たる技能実習指導員等に対し、技能実習生の指導に必要な知識・技術を修得頂くことを目的に「介護職種の技能実習指導員講習」を開催致します。

1. 主 催 公益社団法人 日本介護福祉士会
2. 実 施 一般社団法人 岡山県介護福祉士会
3. 日 時 令和6年12月4日（水）8:50～17:00〔受付開始 08:25～〕
4. 会 場 きらめきプラザ 401 会議室
〒700-0807 岡山市北区南方 2-13-1
5. 講習内容（予定） 別紙参照
6. 受講対象者 以下のいずれかに該当する者
 - ①技能実習指導員
 - ②技能実習指導員になる予定の者
 - ③実習生を受け入れる施設・事業所関係者
 - ④監理団体関係者
 - ⑤受講により一定水準の知識を習得し、理解を深めることを目的とする者

※定員を超える場合、受講決定は①から順に優先となります。
また、同一グループ、事業所等からの複数申し込みにつきましても調整させていただくことがあります。
7. 定 員 45名
8. 申込方法 別紙『講習申込書』を FAX・メールまたは郵送してください。
9. 募集期間 令和6年9月2日（月）～10月21日（月）
10. 受講料 無料

11. 決定通知 締切後、11月15日までに郵送にてご案内致します。
受講決定の通知がない場合、受講いただけません。
11月15日を過ぎて決定通知が届かない場合はお問い合わせください。

12. 受講当日

- ・ **本人確認書類（下記参照）を持参してください。**
※受付時と、受講証明書交付時に提示していただきます。

1点でよいもの

運転免許証、運転経歴証明書、パスポート（旅券）
マイナンバー（個人番号）カード、在留カード、特別永住者証明書

2点必要なもの

Aの中から2点、またはAとBの中から1点ずつ

| | |
|-----|-------------------------|
| [A] | 各種健康保険証、各種年金手帳、介護福祉士登録証 |
| [B] | 会社の身分証明書・社員証（写真付き） |

※上記以外の本人確認書類をご持参される場合は事前にご相談ください。
※講習当日本人確認書類をお忘れの場合、講習を受講できませんので
ご注意ください。

- ・ オリエンテーション開始時刻までに入室できるよう時間厳守してください。
原則として遅刻や離席（最大15分以上）した場合、受講は認められません。
- ・ テストに合格された受講者には『受講証明書』を交付します。
- ・ 日本介護福祉士会の会員には生涯研修ポイントが付与されます（7pt）。
- ・ 当日配布の「講習テキスト」は、お持ち帰りいただけます。

日本介護福祉士会運営のWebサイト「にほんごをまなぼう」に講習テキストを
掲載します。事前に通読されると理解が深まります。

<https://aft.kaigo-nihongo.jp/rpv/>（要登録：完全無料）



13. その他 会場駐車場の利用はできません。公共交通機関をご利用ください。
※お車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。

14. 問い合わせ先 一般社団法人岡山県介護福祉士会 事務局
〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1 きらめきプラザ7階
Tel : 086-222-3125 Fax : 086-22-6780
Mail : okayama-kaigo@woody.ocn.ne.jp

令和6年度 介護職種の技能実習指導員講習
— 講習内容（プログラム） —

| 時間 | 科目名 | 時間数 | 目標及び主な内容 |
|---------------------------|--------------------------------|-------|---|
| 08:50 ~ 09:00 | オリエンテーシ ョン | | <ul style="list-style-type: none"> ・講義意義 ・諸注意等 ・実施者挨拶 |
| 09:00 ～ 11:30 | I 技能実習指導員 の役割 | 2h30m | 技能実習指導員が求められる役割を担うために技能実習制度について理解する <ul style="list-style-type: none"> ・技能移転の意義 ・技能実習生の権利擁護 等 労働基準法及び関係労働法令について理解する 〔講師〕 藤原 美恵子 岡山県介護福祉士会 理事 |
| (休憩 : 10分) 11:30 ~ 11:40 | | | |
| 11:40 ～ 12:40 | II 移転すべき技能 の理論と指導方 法 | 1h30m | 技能実習の対象とされる「介護」について理解する <ul style="list-style-type: none"> ・必須業務、関連業務、周辺業務について 等 移転すべき技能と指導のポイントを理解する 〔講師〕 沖中 純子 岡山県介護福祉士会 理事 |
| 12:40 ～ 13:10 | III 技能実習指導の 方法と展開 | | 技能実習計画の作成と指導方法を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・技能実習計画と実習プログラムの作成 等 〔講師〕 沖中 純子 岡山県介護福祉士会 理事 |
| (昼休憩 : 40分) 13:10 ~ 13:50 | | | |
| 13:50 ～ 16:05 | IV 技能実習指導に おける課題への 対応 | 2h15m | 技能実習生受入の留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・技能実習生との向き合い方 ・コミュニケーションの取り方の留意点 ・生活習慣や文化の理解 ・日本語学習支援について ・Webサイト「にほんごをまなぼう」紹介 等 〔講師〕 瀧川 智子 岡山県介護福祉士会 理事 山本まき恵 岡山県介護福祉士会 技術指導委員 |
| (休憩 : 10分) 16:05 ~ 16:15 | | | |
| 16:15 ～ 17:00 | 理解度テスト | 45m | 理解度テストの実施及び解説 〔講師〕 山本 まき恵 岡山県介護福祉士会 技術指導委員 |
| | 合計 | 7h | |